

団体向け環境学習モデルコースのご案内

環境問題をアクティブに学び、新たな一歩を環境ミュージアムから

世界規模での環境問題の解決、SDGs達成やゼロカーボンという言葉をよく耳にするようになりました。しかし、これらの課題は1人、1グループや1国家だけでは解決することはできません。そのため、私たち北九州市環境ミュージアムは多くの人と同じ方向を向き、皆が力を合わせて解決に動き出すきっかけづくりの場となることを目指して取り組んでいます。

当館では、児童・生徒のみなさんを対象に環境やSDGsに関わる問題を分かりやすく伝え、参加者が問題を自分ゴトとして捉えられるような独自の体験プログラムを実施しています。環境問題の解決やSDGs達成に向けた新しい一歩を踏み出すお手伝いをいたします。

新しい一歩がなければ、環境問題は永遠に解決されることはないでしょう。

誰かがやってくれる、興味ないから知らないでは済まされない、すべての人のいのちと生活に関わる問題です。

ぜひ、北九州市環境ミュージアムの体験型プログラムで、新しい一歩をスタートさせませんか。

体験型プログラム例（所要時間：基本40分、短縮版25分）

正しく分別している自信ありますか？

ごみ分別ゲーム

実際のごみを使って、正しい分別方法や捨て方を再確認します。また、分別の意義やSDGsとの関わりについて理解を深めます。



商品のもう一つの顔、 見てみませんか？

エコラベルビンゴ

商品に付いている様々なラベルを学びます。そうすることで分別や商品選択に役立てることが出来ます。



ムダになっているのは 食べ物だけではなかった！

食品ロスカードゲーム

家庭で意外と多く発生している食品ロス。その改善策を探り、それによるメリットをカードゲームで学びます。



目指せ全問正解！ クイズ形式で詳しくなろう！

三択クイズ

学習テーマに合わせて、三択クイズを行います。ただ聞くのではなく、自分の答えを示し、正解とすり合わせながら、学びへとつなげていきます。

問題2
自然の力（再生可能エネルギー）を使った発電量が多い順番になっているのは次のうちどれ？

- 日本、中国、アメリカ
- アメリカ、日本、中国
- 中国、アメリカ、日本

問題2
汚れてしまった洞海湾では、どんなことが起こった？

- 赤潮が起こった
- くじらがうちあげられた
- 生き物がいなくなった

